

卒後 50 年記念同期会、6 組レポート！

「6 組のあれやこれや」

塩川明男（6 組）

6 組の参加者は 9 名。卒業 50 年経って確認された物故者は大久保紀晴君 1 名のみ。幹事の布施君の気の利いた手配により、同期会終了後は近隣の「Ing」に流れる。

超特急の参加となり途中退席した石井（旧姓藤野）さんを除き、大町（小山）、栗林（松山）、布施、宮川、小田切、松崎、菊池、塩川（筆者）の 8 名が二次会に参加。

さてここで考えていただく。小生の左に座った A 君は遅きに失した禁煙を始めたが、食欲が出て体重増加傾向のためなんと禁酒を断行。A 君は現役時代、小生と同業の商社の不動産部門で苦勞したとか。反対側の B 君があ頃の洋画館の話題提供で一同青春の共感を呼ぶ。B 君は隣に座った C 君と山登りの話に。C 君は自称人づきあいが苦手でこの手の集まりに出るのは初めてでクラスメイトと 50 年ぶりの再会となる。C 君の隣の D 君は最近まで行方不明と言われていたが、やはり 50 年ぶりに我々の前に出現。再会を大いに楽しんで数々の思い出にふけていた。

次の E 君は南極観測船のドクターをやっていたって！タブレットの当時現地で撮ったペンギンの写真を披露。続いて F さん、彼女のお父さんは信大の先生で真田丸にも所縁のある旧家の系列とか（知らなかった）。G さんは生徒会機関紙「松籟」の編集に関わっておりその後も編集関係の仕事が続けたとか。酔いもほどほどに回ったころ、小生、B、D、E 君は階下のカラオケ「京」へと流れたのであります。

さあ！A 君から G さんまで誰なのか考えてください。

みなさん、万難を排しての参加でしたが、来年は 6 組クラス会を予定していますので参加してください。

【写真 1: 同期会で 6 組のテーブルで】



【写真 2: 6 組出席者の寄せ書き】

